



沖縄高専同窓会

- 組織と今後の活動方針について -

文責

同窓会会长：坪田 庄真（生物資源1期卒）

同窓会顧問：亀濱 博紀（情報通信1期卒）



今回の経緯

本年度は同窓会の節目の年

- 同窓会が発足して10年目
- 沖縄高専が開校して15年目

沖縄高専からの要望

- 卒業生の意見を今後の教育に反映させたい
- 同窓会と沖縄高専の繋がりを深めたい
- 卒業生の体験談を学生（中学生も含む）へ話す機会を増やしたい

同窓会会員（卒業生）からの要望

- 卒業生として沖縄高専に貢献したい
- 同窓会をより活発に活動させて欲しい



同窓会の組織について

同窓会は3つの委員会（議会・理事会・監査委員会）で構成

1.議決機関

同窓会議会

同窓会の議決機関

2.執行機関

理事会

議会での議決事項に基づき
同窓会活動の立案と執行

3.監査機関

監査委員会

同窓会活動が公正に行われるよう、同窓会活動に関する一切の監査事務を行う

問題点

- 現状、同窓会議会と監査委員会がない
- 理事会のみで活動内容を決定し、執行している（主に同窓会会報の発行）
- 専攻科生が中心に活動しているが、仕事が回っていない。
- 毎年仕事の引き継ぎをしないといけないため効率が悪い



同窓会議会について

活動内容：年に1回（もしくは臨時）の議会に参加し、理事会による立案、決算、予算案などについて投票により議決をとる

議員の人数：各学年2名程度、集めたい



理事会について

活動内容：同窓会活動を主に行う。同窓会活動の立案を行い、議会での議決事項に基づいて、活動を実施する。主な活動は会報の作成。

以下の4つの局に分けて活動を行っている

- 総務局 | 同窓会活動全般に関する立案と実施
- 会計局 | 予算、決算及び会計監査に必要な書類整備、物品の購入・管理
- 広報局 | 会報・ホームページなど広報活動、沖縄高専との連絡交渉に関するこ
- 庶務局 | その他雑務。会議資料の作成・保存などの記録

* 積極的に仕事を進められる方が望ましい



監査委員会について

活動内容：同窓会活動が議会での決定事項や会則に基づいて公正に執行されているか（執行監査）、また予算が適切に利用されているか（会計監査）を監査する

監査委員会：委員長（1名）、副委員長（2名）

* 監査は、客観的に同窓会活動を評価できる方が望ましい



今後の予定・方針

同窓会の会則に基づいて活動を実施したい

1. 同窓会会則の見直し（細かい変更）
2. 同窓会議会、監査委員会の立ち上げ

同窓会の活動をより活性化

3. 理事会組織の見直し（専攻科生の負担を減らす）
4. 卒業生が主体となって活動を行う（基本的に沖縄在住の卒業生）
5. 会報作成以外の活動を積極的に行いたい



理事会組織の見直し①

理事会

理事会代表
(兼会長)

副理事会代表
(兼副会長)

顧問

(沖縄高専教員)

関東支部

総務局局長
(OB・OG1名)

会計局局長
(OB・OG1名)

広報局局長
(OB・OG1名)

庶務局局長
(OB・OG1名)

総務係
(OB・OG1名)
(専攻科生2名)

会計係・物品係
(OB・OG1名)
(専攻科生2名)

広報係・涉外係
(OB・OG1名)
(専攻科生2名)

庶務係・記録係
(OB・OG1名)
(専攻科生2名)



理事会組織の見直し②

狙い | 専攻科生の負担を軽減し、同じメンバーで継続して活動を行う。そのため、卒業生を各局局長とし、係に卒業生及び専攻科生を置いて連携して活動を行う

理事会組織の見直しについては既に現理事会で承認済み



今後の活動予定

9月1日 - 21日：議員、理事会委員、監査委員の募集

同窓会活動の参加を希望される方や質問等がある方は、下記の連絡先までお願いします。

連絡先：onct.dsk@gmail.com

9月22日：同窓会議会

時間：13:00 - 15:00

場所：沖縄高専会議室

備考：参加

9月22日：記念品贈呈式（議会で承認され次第）

時間：15:30 - 16:00

場所：沖縄高専校長室



今後の活動予定②

1. 同窓会会則の追記修正
2. 15周年記念品の贈呈
3. 寄付金
 - 経済的支援を受けられない学生への奨学金
 - 学校設備の支援（寮の洗濯機、学校の改裝）
4. Uターン転職の支援
5. 同窓会総会（三十路会）



会長の挨拶

みなさんこんにちは、沖縄高専同窓会会長の坪田庄真です。

沖縄高専開校から早15年、同窓会を設立して早10年になります。この10年間は、同窓会の基盤を作るために、会報の発行、ホームページの作成、同窓会室の設置、他高専同窓会との意見交換（コラボ九州）、在校生への同窓会活動の宣伝など、地道な活動を行ってきました。

これまでの活動は、専攻科生となった卒業生が主に活動を行っていました。しかし、専攻科生の負担が多いことや、毎年メンバーの入れ替わりがあるため、継続的に安定した活動を行うのが難しくなってきました。

本来、同窓会活動は卒業生が主体となって行うものであります。今、教員・職員となって沖縄高専に戻ってきた卒業生も数名いますし、もちろん沖縄県内で働いている卒業生も多々います。

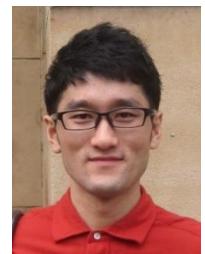
同窓会設立から10年という節目に、同窓会の組織改革を行い、今後の活動をより活発に執り行っています。

そのために、沖縄県内に在住の方を主体として同窓会活動を担う、議会議員、理事会役員、監査委員を募集します。

同窓会は、沖縄高専と卒業生を繋ぐことができる唯一の組織です。卒業生の繋がりを保ち、沖縄高専がより良い学校になるようにみんなで協力してサポートしていきたいと考えています。

卒業生のみなさんには、同窓会活動についてご理解頂き、ぜひ参加して頂きたいです。

また今後の同窓会活動をご支援・ご協力よろしくお願いします。



沖縄高専同窓会会長（1期生物資源卒）坪田 庄真